



## 東区を知る本（基本編）

「堺」の地名は摂津、和泉、河内の三国の「境（さかい）」に発展したまちであることから付いたといわれています。東区は旧河内国に位置し、南河内郡の南八下村、日置荘町、登美丘町が昭和30年代に堺市と合併した区域です。平成18年に堺市の政令指定都市移行に伴い「堺市東区」となりました。

昭和5年に刊行された『堺市史』は、『大阪市史』や『長崎市史』とならんで日本三大市史の一つと言われていますが、合併前の刊行ですので、東区については調べるには「続編」をみる必要があります。図書館には東区について調べる際に役立つ資料がいくつかありますが、そのうち地元で発行された資料について主なものをご紹介します。

### 1. 市町村史

『堺市史 続編』（全6巻）堺市役所 1971-1976

堺市史は正編ではなく昭和40年代後半に出版された続編を確認します。6巻は索引です。

『登美丘町史』登美丘町 1954

『日置荘町誌』日置荘町 1954

堺市合併前の東区の二つの町にはそれぞれ町史があります。

『大阪府全志 巻之一』『大阪府全志 巻之四』清文堂 1985（大正11年刊の復刻）

大正8年までの記述ですが、「巻之四」には河内国の町村史として野田村、日置荘村、大草村の記述があり、「巻之一」にはさらにそれ以前の大阪府が設置され、堺県が町村に分かれるまでの変遷が書かれています。

『美原町史』美原町（全5巻） 1987～2004

『大阪狭山市史』大阪狭山市役所（既刊8冊）1997～

現在は違う行政区ですが隣接しており、時代によっては深いつながりがあります。

### 2. 郷土史家や自治会などが調査した資料

『校区の史跡だ！ 3 東・北・美原区編』土肥 俊夫／著 2015

『登美丘の歴史を辿って』小谷敏一 2006

『堺市旧野田村の歴史』岡本 寅一／著 1988

『南野田の歴史』西田 稔／著 2011

『南八下の民話』南八下校区自治連合会 2009

『南八下の民話』南八下小学校PTA 1992

『南八下の歳時記』南八下校区自治連合会 2010

『南八下とその周辺地域の歴史と文化』南八下校区まちづくり協議会 2012

『南八下風土記』南八下校区自治連合会 2016



### 3. 学校の記念誌

学校の記念誌は学区の歴史や地理について書かれていることが多く参考になります。

ブックリストへ➡



### 4. 東区の行政資料

『堺市東区みんなで育むわがまちビジョン』東区役所企画総務課 2021

『堺市東区まちづくりビジョン改定版』東区役所企画総務課 2016

東区では安全・安心な「わがまち」、魅力と活力ある「わがまち」の実現をめざして基本計画を策定しています。現行のわがまちビジョンはもちろん、計画が終了した過去の基本計画なども図書館では保存しています。

『堺市くらしのガイドブック2020保存版 東区』堺市広報課 2020

堺市では各区ごとに暮らしに役立つ情報をまとめた冊子を作成しています。市の窓口での手続きや施設の案内、おすすめスポットなどの紹介が掲載されています。

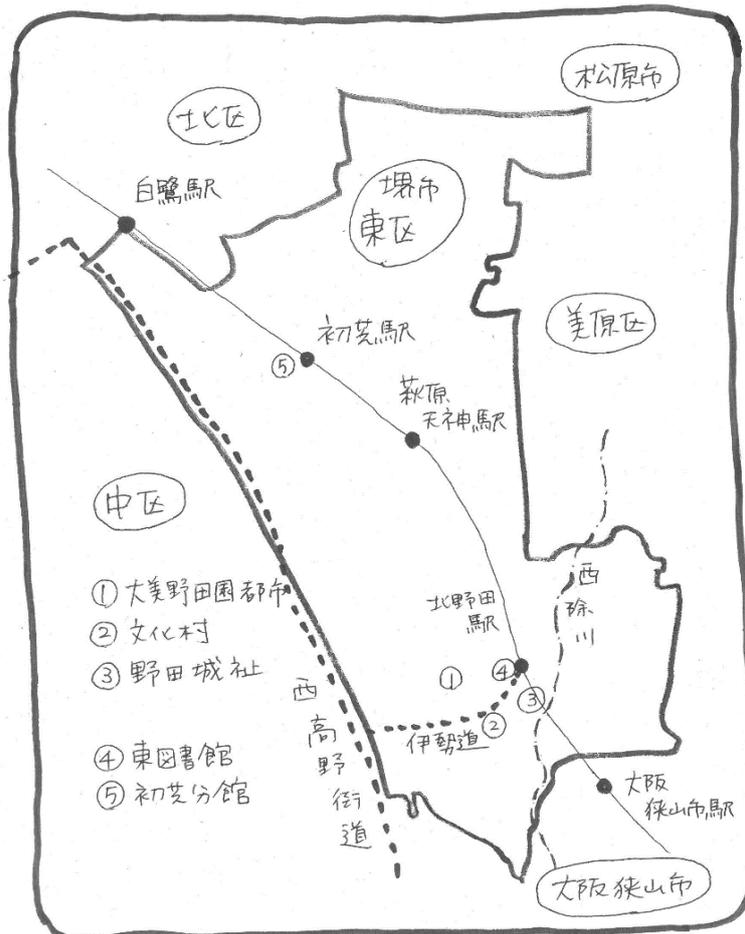
『[堺市]東区子育て応援MAP』東区役所子育て支援課 2021

『堺市防災 防災マップ 東区』堺市危機管理室 2022

『東区ふれあいマップ』東区役所企画総務課 2022

『東区わくわく散策マップ』東区役所企画総務課 2013

スマホやパソコンで地図は簡単にみられますが、用途別に作成された地域密着型の地図は東区作成のものが便利です。「ふれあいマップ」は校区や主要な施設が一覧できるもっとも基本的な地図、「わくわく散策マップ」は東区の見どころを散策できる6つのウォーキングコースが掲載されています。



東区を知る本（基本編）



東区を知る本（トピック編）



東区HP  
「区の紹介・魅力」